平成 27 年度

# 事 業 報 告 書

社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会

Ⅰ　社会福祉事業

（１）法人運営に関する会議

① 理事会

| | | |
|---|---|---|
| 第１回 | 開 催 日 | 平成 27 年５月 29 日（金） |
| | 開催場所 | 白鳥コミュニティセンター |
| | 議 事 等 | 報告第１号　平成 26 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会事業報告について<br>認定第１号　平成 26 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支決算の認定について<br>議案第１号　定款の一部改正について<br>議案第２号　生計困難者に対する相談支援事業実施規程の制定について<br>議案第３号　経理規程の一部改正について<br>議案第４号　平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算について<br>議案第５号　評議員の選任について |
| 第２回 | 開 催 日 | 平成 27 年７月２日（木） |
| | 開催場所 | 東かがわ市交流プラザ |
| | 議 事 等 | 議案第１号　会長・副会長の選任について<br>議案第２号　会長職務代理者の指名について<br>議案第３号　会長職務代理者の選任について<br>議案第４号　第三者委員の選任について<br>議案第５号　評議員の選任について |
| 第３回 | 開 催 日 | 平成 27 年 12 月 21 日（月） |
| | 開催場所 | 白鳥社会福祉センター |
| | 議 事 等 | 承認第１号　専決処分の承認を求めることについて（平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算）<br>議案第１号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について<br>議案第２号　就業規則の一部改正について<br>議案第３号　平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算について<br>議案第４号　評議員の選任について |
| 第４回 | 開 催 日 | 平成 28 年３月 25 日（金） |
| | 開催場所 | 白鳥社会福祉センター |
| | 議 事 等 | 議案第１号　定款の一部改正について<br>議案第２号　相談支援センター東かがわ市社協（指定相談支援）運営規程の制定について<br>議案第３号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会おおち通所介護事業運営規程及び介護予防通所介護事業運営規程の廃止について<br>議案第４号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会居宅介護支援事業運営規程の一部改正について<br>議案第５号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会訪問介護事業運営規程及び介護予防訪問介護事業運営規程の一部改正について<br>議案第６号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会指定障害福祉サービス（居宅介護）運営規程の一部改正について<br>議案第７号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会就労継続支援Ｂ型事業所「さつき園」運営規程の一部改正について<br>議案第８号　事務局規程の一部改正について<br>議案第９号　給与規程の一部改正について |

| | | |
|---|---|---|
| | | 議案第１０号　経理規程の一部改正について<br>議案第１１号　平成２８年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会事業計画(案)について<br>議案第１２号　平成２８年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支予算(案)について<br>議案第１３号　評議員の選任について |

② 評議員会

| | | |
|---|---|---|
| 第１回 | 開 催 日 | 平成２７年５月２９日（金） |
| | 開催場所 | 白鳥コミュニティセンター |
| | 議 事 等 | 報告第１号　平成 26 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会事業報告について<br>認定第１号　平成 26 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支決算の認定について<br>議案第１号　定款の一部改正について<br>議案第２号　生計困難者に対する相談支援事業実施規程の制定について<br>議案第３号　経理規程の一部改正について<br>議案第４号　平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算について |
| 第２回 | 開 催 日 | 平成２７年６月２９日（月） |
| | 開催場所 | 東かがわ市交流プラザ |
| | 議 事 等 | 議案第１号　理事の選任について<br>議案第２号　監事の選任について |
| 第３回 | 開 催 日 | 平成２７年１２月２１日（月） |
| | 開催場所 | 東かがわ市交流プラザ |
| | 議 事 等 | 承認第１号　専決処分の承認を求めることについて（平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算）<br>議案第１号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について<br>議案第２号　就業規則の一部改正について<br>議案第３号　平成 27 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支補正予算について |
| 第４回 | 開 催 日 | 平成２８年３月２５日（金） |
| | 開催場所 | 東かがわ市交流プラザ |
| | 議 事 等 | 議案第１号　定款の一部改正について<br>議案第２号　相談支援センター東かがわ市社協（指定相談支援）運営規程の制定について<br>議案第３号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会おおち通所介護事業運営規程及び介護予防通所介護事業運営規程の廃止について<br>議案第４号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会居宅介護支援事業運営規程の一部改正について<br>議案第５号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会訪問介護事業運営規程及び介護予防訪問介護事業運営規程の一部改正について<br>議案第６号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会指定障害福祉サービス（居宅介護）運営規程の一部改正について<br>議案第７号　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会就労継続支援Ｂ型事業所「さつき園」運営規程の一部改正について<br>議案第８号　事務局規程の一部改正について<br>議案第９号　給与規程の一部改正について |

| | | |
|---|---|---|
| | | 議案第 10 号　経理規程の一部改正について<br>議案第 11 号　平成 28 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会事業計画(案)について<br>議案第 12 号　平成 28 年度社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会収支予算(案)について |

（2）諸計画の進行管理

① 東かがわ市社会福祉協議会第２次経営改善計画（発展・強化計画）

社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人々が住み慣れたまちで安心して笑顔で暮らすことができる福祉のまちづくりの実現を目指し、住民主体を原則とした地域福祉を推進する中核的な団体として、自らの使命と役割をどう果たしていくか、中期的な展望を持った取り組みとして策定した２次経営改善計画（発展・強化計画）の平成 27 年度における取り組みについて進行管理を行った。

【計画期間】　平成 27 年度から平成 31 年度までの５年間を計画期間とし、社会情勢や制度改正等の動向を踏まえ、計画期間内においても必要に応じて見直しを行ないます。

【事業運営適正化委員会委員】　（順不同･敬称略）

| | 選出区分 | 氏　名 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 市社協役員（理事･監事） | ○ 橋 本　健 一 | 副会長理事 |
| 2 | | 好 村　昌 明 | 副会長理事 |
| 3 | | 木　村　　作 | 理事 |
| 4 | | 和 田　敏 夫 | 理事 |
| 5 | | 脇　　正　己 | 監事 |
| 6 | 市社協評議員 | 橋 本　順 子 | 評議員 |
| 7 | | 田 村　照 栄 | 評議員 |
| 8 | 学識経験者 | 大　内　　健 | 税理士事務所長 |
| 9 | 行政関係者 | ◎ 松岡　みどり | 副市長 |
| 10 | | 松 岡　由 美 | 市民部長 |

◎ 委員長、○ 副委員長

② 第２期東かがわ市地域福祉活動計画（ふれ愛プラン東かがわ）

自助・共助・公助の役割の中で支え合い、助け合いを基調にすべての市民が住み慣れた家庭や地域で安心して笑顔で暮らすことができるよう市民との協働のもとに地域福祉を推進することを目的に策定した活動計画の進行管理を実施した。

【計画期間】　平成 27 年度から平成 31 年度までの５年間を計画期間とし、社会情勢や制度改正等の動向を問うまえ、計画期間内においても必要に応じて見直しを行ないます。

【東かがわ市地域福祉推進会議委員】　（順不同･敬称略）

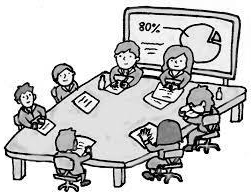
| | 団体名 | 氏　名 | | 団体名 | 氏　名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 市自治連引田地区 | 大 字　正 数 | 10 | （特養）絹島荘 | 坂 口　正 美 |
| 2 | 市自治連白鳥地区 | 三 好　啓 介 | 11 | 市福祉課 | 飯 田　志 乃 |
| 3 | 市自治連大内地区 | 間嶋　喜美雄 | 12 | 市子育て支援課 | 坂 東　公 夫 |
| 4 | 市民児協連合会 | 西 森　利 人 | 13 | 市保健課 | 濱 野　浩 人 |
| 5 | 市福祉委員会 | 田 村　照 栄 | 14 | 市民委員 | ◎ 西井　由美子 |
| 6 | 市婦人団体連絡協議会 | 江 川　京 子 | 15 | 市民委員 | 山　中　　文 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 市老連 | ○ 好 村　昌 明 | 16 | 市民委員 | 田中　希代子 |
| 8 | 市身体障害者協会 | 和 田　敏 夫 | 17 | 市民委員 | 竹　中　　悟 |
| 9 | 市ＶＣ | 田 中 登志夫 | | | |

◎ 委員長、○ 副委員長

【東かがわ市地域福祉活動推進会議】

| 回数 | 開催日・開催場所 | 内　容 |
|---|---|---|
| 第１回 | 平成 28 年３月 24 日（木）<br>東かがわ市交流プラザ | 地域福祉活動計画の進捗状況<br>及び次年度の取り組みについて |




（３）社協会費募集【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

住民組織で支えあう社会福祉協議会の意識啓発と社会福祉協議会の自主財源確保、地域で支えあう福祉事業への取り組みなど本会定款第１条の目的を達成するため、市内自治会及び民生委員・児童委員協議会の協力のもと一般会費及び賛助会費を募集した。

【社協会員（会費）募集実績】

| | 地区名 | 世帯数等 | 金額（円） |
|---|---|---|---|
| 一般会費 | 引　田 | 2,293 世帯 | 1,146,500 |
| | 白　鳥 | 3,070 世帯 | 1,535,000 |
| | 大　内 | 4,144 世帯 | 2,072,000 |
| | 合計（1） | 9,507 世帯 | 4,753,500 |
| 賛助会費 | 引　田 | 70 事業所 | 139,000 |
| | 白　鳥 | 98 事業所 | 269,000 |
| | 大　内 | 107 事業所 | 247,000 |
| | 合計（2） | 275 事業所 | 655,000 |
| 合　計（1）＋（2） | | | 5,408,500 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 一般会費 | 4,782,500 円 | 4,806,500 円 | 4,753,500 円 |
| 賛助会費 | 675,000 円 | 681,500 円 | 655,000 円 |
| 合　計 | 5,457,500 円 | 5,488,000 円 | 5,408,500 円 |
| 前年度比較 | △114,000 円 | △30,500 円 | △79,500 円 |

（４）指定管理事業【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　社会福祉センター事業サービス区分】

施設の設置目的や特性・業務内容・運営実態等を踏まえて、住民福祉の増進を推進し、より効果的・効率的且つ施設の機能を最大限に発揮できるよう下記施設の管理運営を行った。

| 施設名 | 所在地 | 指定期間 |
|---|---|---|
| ① 東かがわ市引田社会福祉センター | 引田 991 番地 17 | H23.4.1～H28.3.31 |
| ② 東かがわ市白鳥社会福祉センター | 湊 1809 番地 | |
| ③ 東かがわ市障がい児を育てる地域交流の場「ほほえみ」 | 白鳥 757 番地３ | H26.4.1～H31.3.31 |

【利用実績】

| 施設名 | 延べ利用回数 | 延べ利用時間 | 延べ利用人数 | 平均利用者数（１回あたり） |
|---|---|---|---|---|
| 東かがわ市引田社会福祉センター | 11 回 | 129.0H | 295 人 | 26.8 人 |
| 東かがわ市白鳥社会福祉センター | 236 回 | 856.5H | 4,096 人 | 17.4 人 |
| 東かがわ市障がい児を育てる地域交流の場「ほほえみ」 | 47 回 | 94.0H | 266 人 | 5.7 人 |

【利用実績推移】

| 施設名 | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|
| 東かがわ市引田社会福祉センター | 延べ利用回数 | 70 回 | 95 回 | 11 回 |
| | 延べ利用時間 | 267.0H | 300.5H | 129.0H |
| | 延べ利用人数 | 642 人 | 800 人 | 295 人 |
| 東かがわ市白鳥社会福祉センター | 延べ利用回数 | 110 回 | 246 回 | 236 回 |
| | 延べ利用時間 | 349.0H | 923.0H | 856.5H |
| | 延べ利用人数 | 1,378 人 | 4,361 人 | 4,096 人 |
| 東かがわ市障がい児を育てる地域交流の場「ほほえみ」 | 延べ利用回数 | 45 回 | 47 回 | 47 回 |
| | 延べ利用時間 | 99.0H | 95.0H | 94.0H |
| | 延べ利用人数 | 257 人 | 284 人 | 266 人 |

（5）企画・広報事業

① 第 13 回東かがわ市社会福祉大会【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

社会福祉関係者（約 300 名）が一同に会し、誰もが安心して暮らせる豊かな社会づくりを目指し、今後の活動への取り組む決意を新たにするとともに社会福祉功労者等の表彰及び講演会を行った。

開催日　　平成 27 年 12 月 13 日（日）
会　場　　東かがわ市交流プラザ
内　容　　第１部　社会福祉功労者等表彰式
（表彰）
施設団体の職員　　２名
社会福祉事業奉仕者　　13 名
社会福祉事業奉仕団体　　６団体
自立更生努力者　　１名
第２部　記念講演　「認知症になった波平 ～あなたは認知症予防していますか～」
講師　日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員　渡辺 哲雄 氏

② 広報活動【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区】

ア）広報誌「やすらぎネット」の発行（全戸配布）
市民の福祉理解を促進するため、地域福祉活動や在宅福祉サービスなどの福祉情報を掲載し、福祉活動の啓発を行った。（年４回発行）

イ）ホームページの運営
ホームページを運営し、法人の事業紹介や活動内容・福祉情報・財政状況等を住民に伝え情報公開の推進を図った。
ホームページアドレス　ＵＲＬ　http://www.higashikagawa-shakyo.jp

ウ）社協通信の発行（毎月発行）
法人の事業紹介や活動内容等について理解を得るため行政機関や関係各機関に配布した。

エ）ふるさと企業ＰＲ事業ｉｎ中学校（市主催事）
市内中学校の２年生を対象にした市内事業所を知る・再発見をする機会を設けることで市内事業所の魅力を感じてもらうとともに、将来の定住希望者を増やそうとする市主催の企業 PR イベントに参加し、将来の人材確保を期待するとともに本会への興味を持っていただいた。

| 学校名 | 開催日 | 開催場所 |
|---|---|---|
| 大川中学校 | 平成 27 年６月 25 日（木） | 大川中学校体育館 |
| 白鳥中学校<br>引田中学校 | 平成 27 年６月 26 日（金） | 市交流プラザ |

（6）地域福祉事業【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

① 福祉委員会事業【一般会計　法人運営経理区分】

各自治会等の推薦により選任された福祉委員が、安心安全なまちづくりの推進を目的に災害時要援護者等の見守り訪問、給食サービス、サロン等の活動を通じて各地区の福祉力の向上に尽力いただいた。

福祉委員数

| | |
|---|---|
| 引田地区 | 55 名 |
| 白鳥地区 | 105 名 |
| 大内地区 | 110 名 |
| 計 | 270 名 |

ア）会議

【役員会】

| 回数 | 開催日・開催場所 | 内　容 |
|---|---|---|
| 第１回 | 平成 27 年4月 28 日（火）<br>白鳥社会福祉センター | 1.平成 26 年度事業報告について<br>2.役員改選について<br>3.平成 27 年度事業計画（案）について |
| 第２回 | 平成 27 年9月 28 日（月）<br>白鳥社会福祉センター | 1.社会福祉大会における被表彰候補者の選考について<br>2.今後の事業計画について |

【総会】

| 地区 | 開催日・開催場所 | 参加者 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 大内 | 平成 27 年５月 11 日（月）<br>特別養護老人ホーム湊荘 | 81 名 | 1.平成 26 年度事業報告について<br>2.役員の選任について<br>3.平成 27 年度事業計画（案）について<br>4.総会開催施設紹介及び見学 |
| 引田 | 平成 27 年５月 20 日（水）<br>特別養護老人ホーム湊荘 | 27 名 | |
| 白鳥 | 平成 27 年５月 21 日（木）<br>特別養護老人ホーム湊荘 | 59 名 | |

イ）研修会

【座談会】

| 地区 | 開催日・開催場所 | 参加者 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 引田<br>相生 | 平成 27 年 10 月 28 日（水）<br>引田公民館 | 20 名 | 介護予防・日常生活支援総合事業の推進に係る住民座談会を開催し、以下のテーマについて意見交換を行いました。<br>（1）事業説明<br>「これからの地域支え合い活動について」<br>（2）おしゃべり会<br>「生活支援・介護予防サービスについて」<br>① 給食サービスに関する自由意見交換<br>② 見守り活動をイメージしての自由意見交換<br>（3）その他<br>地域支え合い活動リーダー養成の案内 |
| 大内 | 平成 27 年 11 月 13 日(金)<br>三本松コミュニティｾﾝﾀｰ | 32 名 | |
| 白鳥<br>本町 | 平成 27 年 11 月 19 日(木)<br>白鳥社会福祉センター | 23 名 | |
| 福栄 | 平成 27 年 11 月 26 日(木)<br>福栄コミュニティｾﾝﾀｰ | 11 名 | |
| 五名 | 平成 27 年2月 11 日(金)<br>五名活性化センター | 18 名 | |

【視察研修】

車中スライド研修、アサヒ飲料明石工場、姫路城見学

社内での DVD 研修は、福祉委員活動に係る活動 PR の内容であったがその内容もさることながら、視覚的視点かつ動画という新しい試みでした。アサヒ飲料明石工場では「安全」「安心」「おいしさ」さらには、「環境エコ」に配慮した高い技術力に触れるとともに、企業の社会貢献活動への理解を深めることができた。姫路城の見学では、世界遺産・国宝、我が国の宝を見学し日本の歴史と文化、高い技術力を堪能した。

| 開催日 | 参加者 | 研修施設 |
|---|---|---|
| 平成 27 年７月１日（水） | 80 名（引田 21 名、白鳥 19 名、大内 40 名） | 車中スライド研修<br>アサヒ飲料明石工場<br>姫路城見学 |

【災害時要援護者支援事業説明会】

| 地区 | 開催日・開催場所 |
|---|---|
| 相生 | 平成 27 年6月9日（火）19：00～　　相生コミュニティセンター |

| | |
|---|---|
| 引田・小海 | 平成 27 年6月 10 日（水）19：00～　引田公民館 |
| 三本松 | 平成 27 年6月 11 日（木）19：00～～　大内公民館 |
| 誉水 | 平成 27 年6月 12 日（金）19：00～～　大内公民館 |
| 福栄 | 平成 27 年6月 13 日（木）19：00～～　福栄コミュニティセンター |
| 五名 | 平成 27 年6月 16 日（水）19：00～～　五名活性化センター |
| 本町 | 平成 27 年6月 17 日（水）19：00～～　交流プラザ |
| 白鳥 | 平成 27 年6月 18 日（木）19：00～～　交流プラザ |
| 丹生 | 平成 27 年6月 19 日（金）19：00～　丹生コミュニティセンター |
| 内　容 | （1）事業の説明（福祉課、保健課）<br>（2）災害時要援護者登録及び更新作業について（福祉課）<br>（3）防災マップの更新（福祉防災マップ作り）について（総務課・社協）<br>（4）DVD の視聴　“安心できる避難所づくり”（総務課・社協）<br>（5）登録型本人通知制度等について（人権推進課・市民課）<br>※閉会後、(5)の申請受付 |

ウ）老人クラブ運動会の運営協力

3地区で開催される市老人クラブ連合会主催の運動会において、運営スタッフ及び選手として参加協力した。

| 地区 | 開催日時 | 場所 |
|---|---|---|
| 白鳥 | 平成 27 年 10 月 21 日（水）8：30～ | 白鳥中央公園体育館 |
| 大内 | 平成 27 年 11 月3日（火・祝）8：30～ | とらまる・てぶくろ体育館 |
| 引田 | 平成 27 年 11 月5日（木）8：30～ | 飛翔体育館 |

② 給食サービス事業

調理・買い物等が困難な在宅の高齢者等を対象に、福祉委員の協力のもと月３回の見守り訪問（配食）活動を実施し、安否確認や健康管理、孤独感の解消を図った。

また、大内地区においては 10 月から3月までの月３回は、手作り給食を実施した。

弁当1食：500 円（利用者負担金1食：200 円）

【実績】

| 地区 | 配食数（年） | 1回あたりの配食数（平均） |
|---|---|---|
| 引田 | 1,270 食 | 42.3 食 |
| 白鳥 | 862 食 | 43.1 食 |
| 大内 | 530 食 | 37.8 食 |
| 合計 | 2,662 食 | 37.0 食 |

【実績推移】

| 地区 | H25 配食数（年） | H26 配食数（年） | H27 配食数（年） |
|---|---|---|---|
| 引田 | 1,777 食 | 1,291 食 | 1,270 食 |
| 白鳥 | 1,165 食 | 1,108 食 | 862 食 |
| 大内 | 1,057 食 | 706 食 | 530 食 |
| 合計 | 3,999 食 | 3,105 食 | 2,662 食 |

③ サロン事業

自治会、民生委員･児童委員、福祉委員、ボランティア等が連携し、地域の方々を対象に自治会館等に集い、会食やレクリエーション、講話を通じて地域の絆づくり、高齢者の閉じこもり予防・生きがい支援を図った。　また、地域支援事業として介護予防事業（筋力トレーニング等講師派遣事業）を活用し、地域におけるサロン事業の質の向上を図った。

【実績】

| 地区 | 実施箇所 | 実施回数 | 参加者数 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 延利用者数 | 平　均（1 回あたり） |
| 引田 | 13 | 109 | 2,804 名 | 24.7 名 |
| 白鳥 | 22 | 189 | 4,059 名 | 21.5 名 |
| 大内 | 28 | 277 | 7,099 名 | 25.6 名 |
| 合計 | 63 | 575 | 13,962 名 | 24.3 名 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 実施箇所 | 62箇所 | 63箇所 | 63箇所 |
| 実施回数 | 514回 | 536回 | 575回 |
| 延利用者数 | 11,748名 | 13,046名 | 13,962名 |

④ 東かがわ市ボランティアセンター事業

ア）市民活動ボランティア部門

社協が持つ地域福祉関係ネットワークを活用し、誰もが安心して笑顔で暮らし続けられることができる福祉のまちづくりを推進することを目的にセンター登録制度を設け、多種多様な地域ニーズにスムーズに対応できる体制整備に努めた。

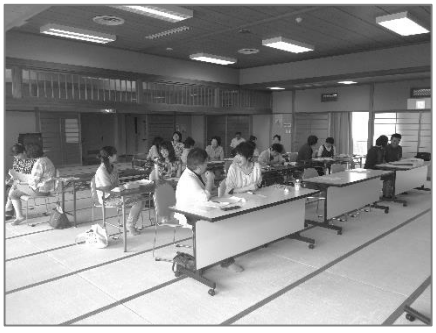
○ ボランティア登録状況

| | |
|---|---|
| 団　体 | 21団体 |
| 個　人 | 33名 |
| コーディネート | 8件 |

○養成講座等

傾聴ボランティア養成講座

| 回 | 開催日時 | 講座内容 | 場　所 |
|---|---|---|---|
| 第1回 | 9月5日（土）<br>10：00～ | 和みのコミュニケーション<br>～「傾聴」って何？～ | 白鳥<br>社会福祉センター |
| 第2回 | 9月12日（土）<br>10：00～ | 聴く力<br>～「聞く」より「聴く」～ | |
| 第3回 | 9月26日（土）<br>10：00～ | 聴いていますか？聴こえていますか？<br>～自分を知る・他者を想う～ | |



傾聴ボランティアスキルアップ研修会

| 回 | 開催日時 | 講　座　内　容 | 場　所 |
|---|---|---|---|
| 第1回 | 12月5日（土）<br>10：00～ | 認知症と傾聴 | 白鳥<br>社会福祉センター |
| 第2回 | 3月5日（土）<br>10：00～ | ゆるやかに繋がるために | |

イ）災害ボランティアセンター部門

住民参加型の組織の設立を目指し、災害時に被災者支援のためのボランティア活動が円滑に行えるよう、また、平常時において、地域防災力の向上を目的に災害予防に関するボランティアの養成や市民向け及び関係職員向け防災教育訓練等、広く地域に向けた防災への意識づけ活動を実施した。

○ 会議（災害ボランティアセンター設立準備会）

| | 開催日 | 内　容 |
|---|---|---|
| 第1回 | 平成27年7月28日（火） | 平成27年度事業活動について<br>災害ボランティアセンター運営シミュレーション研修会の開催について |

| | | |
|---|---|---|
| 第２回 | 平成 27 年８月 19 日（水） | 災害時生活支援ニーズについて<br>災害ボランティアセンター運営シミュレーション研修会の開催について |
| 第３回 | 平成 27 年9月 16 日（水） | 情報班の動きについて<br>訓練当日の流れについて |
| 第４回 | 平成 27 年 12 月 24 日（木） | 災害ＶＣ運営シミュレーション振り返り |
| 第５回 | 平成 28 年１月 20 日（水） | 平成 27 年度の事業活動報告 |

○ 研修会

◆ 災害ボランティアセンター運営シミュレーション研修会

| | |
|---|---|
| 開 催 日 | 平成 27 年 10 月 24 日（土） |
| 開催場所 | 白鳥社会福祉センター |
| 参 加 者 | 職員、アドバイザー、福祉委員等ボランティア　120 名ほど |
| 内　　容 | ・緊急時における職員初動体制のシミュレーション訓練<br>・災害ボランティアセンターの運営シミュレーション訓練 |

◆ 防災研修

災害ボランティア養成講座

| | |
|---|---|
| 実 施 日 | 平成 27 年 11 月 28 日（土） |
| 場　所 | 交流プラザ |
| 内　容 | 災害ボランティア入門編　講師：ピースボート災害ボランティア |

防災教育学習

| | |
|---|---|
| 実 施 日 | 平成 27 年９月　～　平成 28 年１月（全 11 回） |
| 場　所 | 白鳥小学校　５年生 |
| 内　容 | 防災学習<br>テーマ　：「今私たちにできること」　～備え防災力を高めよう～ |

地域防災講演会

| | |
|---|---|
| 実 施 日 | 平成 28 年２月９日（火） |
| 場　所 | 交流プラザ |
| 内　容 | 講演会　テーマ「みんなにやさしい避難所とは」<br>講師：NPO 法人さくらネット代表理事　石井　布紀子　氏 |

防災士研修会

| | |
|---|---|
| 実 施 日 | 平成 28 年２月 16 日（火） |
| 場　所 | 交流プラザ |
| 内　容 | 講演会　テーマ「東かがわ市で起こる巨大災害を想定した自主防災活動の進め方」<br>講師：香川県防災士会東讃支部長　林　宏年　氏 |

⑤ 地域ふれあい福祉活動推進助成業

市内自治会を対象に、心の通い合う住みよい地域づくりと地域で支えあう福祉の推進を図って、自治会内で実施する地域福祉の増進につながる活動を実施した自治会に対して助成金を交付した。

【実績】

| | 助成自治会数 | 助成額（円） |
|---|---|---|
| 引　田 | 21 自治会 | 449,910 円 |
| 白　鳥 | 51 自治会 | 501,613 円 |
| 大　内 | 31 自治会 | 670,000 円 |
| 合　計 | 103 自治会 | 1,621,523 円 |

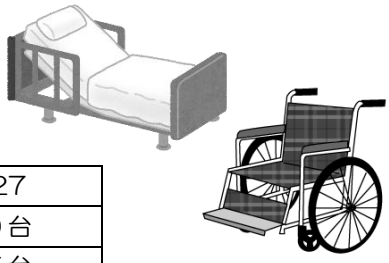
※ 当年度社協会費納入額の２分の１を上限として、事業を実施した自治会に対して助成

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 助成自治会数 | 99 自治会 | 87 自治会 | 103 自治会 |
| 助　成　額 | 1,408,683 円 | 1,584,430 円 | 1,621,523 円 |

⑥ 地域福祉用具貸与事業

介護認定を受けていない者で在宅で療養する福祉用具が必要な者及び福祉教育に使用する場合に一定間福祉用具の無料貸与を行った。



【貸与実績】

| 延べ貸出数 | 電動ベット | 車椅子 |
|---|---|---|
| 合　計 | 30 台 | 77 台 |

【実績推移】

| 延べ貸出数 | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 電動ベット | 27 台 | 23 台 | 30 台 |
| 車　椅　子 | 96 台 | 74 台 | 77 台 |

⑦ 福祉教育・ボランティア学習事業

【ふれあいワークキャンプ】

夏休みを利用して、地域福祉の向上を目的にボランティア活動推進事業として市内福祉施設の協力のもと市内中学校生徒による社会福祉施設体験学習を実施した。

| 開催日 | 学校名 | 実施場所 | 参加者 | 実施内容 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 27 年８月４日 | 大川中学校 | 水主ミニディサロン | ３名 | 【高齢者施設】<br>介護学習及び実習、レクリエーション等を実施。<br><br>【保育所･児童福祉施設】<br>保育実習や学習指導、補助スタッフとして活動した。<br><br>【障がい者施設】<br>軽作業を通して通所者との交流を図り、障がい者福祉への理解を深めた。<br><br>【サロン】<br>高齢者の憩いの場のサロンをスタッフとして参加<br><br>【森林ボランティア】<br>北山に登り竹の伐採を行った後、ベッセル 1F 広場に移動し、切り取った竹を使ったそうめん流しを行いました。 |
| | | 特別養護老人ホーム絹島荘 | ６名 | |
| | | 東かがわ子どもアカデミー | 14 名 | |
| | | 就労継続支援 B 型事業所「さつき園」「クローバー」 | ５名 | |
| 平成 27 年８月６日 | 白鳥中学校 | 特別養護老人ホーム湊荘 | ６名 | |
| | | 恵愛保育所 | ６名 | |
| | | 白鳥児童館、まつばら児童館 | ５名 | |
| 平成 27 年８月 19 日 | 引田中学校 | 特別養護老人ホーム引田荘 | ８名 | |
| | | 社会福祉法人引田愛育園 | ９名 | |
| | | 東かがわ市立平和保育所 | ５名 | |
| 平成 27 年８月４日 | 大川中学校 | 森林ボランティア | 12 名 | |
| | 白鳥中学校 | | ７名 | |
| | 引田中学校 | | ３名 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 平成 27 年８月６日 | 大川中学校 | 災害ボランティア | ７名 | 【災害ボランティア】<br>災害発生時における自助・共助のための正しい知識と技術を学びました。 |
| | 白鳥中学校 | | １名 | |
| | 引田中学校 | | １名 | |

⑧ ふれ愛出前講座

市民団体等が主催する集会等に職員を講師として派遣し、地域福祉活動に関する事項の説明又は職務に関連して習得した専門知識・技能を活かした講座等を行うことにより市民等の社会福祉協議会に関する理解を深めるとともに市民との協働による地域福祉活動の推進を図った。

【実績】

| 内　容 | 件数 | 参加者数 | 平均(１件あたり) |
|---|---|---|---|
| 介護予防・レクリエーション | 19 件 | 779 名 | 41.0 名 |
| 地 域 防 災 | ９件 | 210 名 | 23.3 名 |
| 社協事業 | ３件 | 83 名 | 27.7 名 |
| 合　　計 | 31 件 | 1,072 名 | 34.6 名 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 件　　数 | 64 件 | 22 件 | 31 件 |
| 参加者数 | 1,918 名 | 1,022 名 | 1,072 名 |

⑨ 歳末慰問事業

香川県共同募金会より助成される地域福祉活動助成により、歳末慰問事業として児童福祉施設に入所している児童に対し、歳末支援金を交付するものであるが、平成 27 年度は対象者はなし。

【実績推移】

| | 慰問施設数 | 人数 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| H25 | 0 | 対象者なし | 恵愛学園 |
| H26 | 0 | 対象者なし | |
| H27 | 0 | 対象者なし | |

⑩ 東かがわ花いっぱいまちづくり事業

沿道にある農地等に景観作物（こすもす・ヒマワリ）の花を咲かせることにより、良好な環境や景観を整備し、市民はもとより本市を訪れる人に安らぎや癒し、ふれあいの場を与え「温かさと活力あるまちづくり」を推進するため、香典返し等の善意の寄付金を財源に市内の自治会等が実施する事業に要する経費について、補助金を交付した。

【補助対象】　管理者が承知する道路沿道の複数連担した農地又は公共的な場所において行う事業で創意工夫をしながら、計画的に花を咲かせられること

【対象団体】　自治会又は概ね５人以上の編成で活動する団体で自ら活動を実践する団体

【補助内容】　事業の実施に係る種子の購入に要した費用（上限 10 万円）

【事業実績】

| | |
|---|---|
| 補助団体数 | 10 団体 |
| 補助対象面積合計 | 28,202 ㎡ |
| 補助額合計 | 424,814 円 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 補助団体数 | ８団体 | ８団体 | 10 団体 |
| 補助対象面積合計 | 27,066 ㎡ | 32,532 ㎡ | 28,814 ㎡ |
| 補助額合計 | 385,024 円 | 430,060 円 | 424,814 円 |

（7）通所介護・介護予防通所介護事業（介護保険事業）【社会福祉事業区分　デイサービス事業拠点区分】

要支援及び要介護と認定された在宅の人を対象に、大内社会福祉センターにおいて健康状態の確認や入浴・食事・送迎等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持と共に社会参加の促進や家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、利用者の自立支援に向けた目標やサービス内容等を定めた通所介護計画に基づき実施した。

なお、当事業所においては介護保険制度改正に伴う減収や施設改修等事業への設備投資が困難な状況であるため、将来安定的に事業を継続することは困難となることが予測されることから平成28年3月31日をもって閉所とした。

【事業所名】　社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会おおち

【定　　員】　15名

【事業実績】

| 通所介護 | | 年間累計 | 平均利用者数 |
|---|---|---|---|
| 開所日数 | | 242日 | 20.2日/月 |
| 利用実人員 | | 16名 | ― |
| 延利用者数 | | 1,482名 | 6.1名/1日 |
| 内訳 | 要介護1 | 441名 | 1.8名/1日 |
| | 要介護2 | 840名 | 3.5名/1日 |
| | 要介護3 | 201名 | 0.8名/1日 |
| | 要介護4 | 0名 | 0.0名/1日 |
| | 要介護5 | 0名 | 0.0名/1日 |
| 合　計　① | | 1,482名 | 6.1名/1日 |

| 介護予防通所介護 | | 年間累計 | 平均利用者数 |
|---|---|---|---|
| 開所日数 | | 169日 | 14.1日/月 |
| 利用実人員 | | 10名 | ― |
| 延利用者数 | | 323名 | 1.9名/1日 |
| 内訳 | 要支援1 | 109名 | 0.6名/1日 |
| | 要支援2 | 214名 | 1.3名/1日 |
| 合　計　② | | 323名 | 1.9名/1日 |

| | 年間累計 | 平均利用者数 |
|---|---|---|
| 延利用者数合計 ①+② | 1,805名 | ― |

【実績推移】

| | | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|---|
| 通所介護 | 延利用者数 | ひけた | 300名／年 | ― | ― |
| | | おおち | 1,741名／年 | 1,597名／年 | 1,482名／年 |
| 介護予防通所介護 | 延利用者数 | ひけた | 56名／年 | ― | ― |
| | | おおち | 692名／年 | 861名／年 | 323名／年 |
| 合　計 | | ひけた | 356名／年 | ― | ― |
| | | おおち | 2,433名／年 | 2,458名／年 | 1,805名／年 |
| | | 総合計 | 2,789名／年 | 2,458名／年 | 1,805名／年 |

（8）訪問介護・介護予防訪問介護事業（介護保険事業）【社会福祉事業区分　居宅介護事業拠点区分　介護保険訪問介護事業サービス区分】

ア）訪問介護

利用者が可能な限り居宅において、持っている能力に応じた日常生活を営むことができるようケアプランに従って入浴、排泄、食事介助、その他の生活全般にわたるサービスを提供した。

イ）介護予防訪問介護

在宅の軽度者（要支援1･2）に対し、本人が自力で家事等を行なうことが困難な場合であって、家族等の支え合いや他の福祉施策等の代替サービスが利用できない場合について地域包括支援センターにおいて策定されたケアプランに基づきサービスを提供した。

【事業実績】

訪問介護事業

| 区分 | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|
| 利用者数 | 162 名 | 13.5 名 |
| 身体介護 | 29 名 | 2.4 名 |
| 訪問回数 | 484 回 | 40.3 回 |
| 訪問時間 | 244.5H | 20.4H |
| 生活援助 | 102 名 | 8.5 名 |
| 訪問回数 | 1,079 回 | 89.9 回 |
| 訪問時間 | 918.0H | 76.7H |
| 身体生活介護 | 43 名 | 3.6 名 |
| 訪問回数 | 437 回 | 36.4 回 |
| 訪問時間 | 524.5H | 43.7H |
| 合計(延利用者) | 174 名 | 14.5 名 |
| 訪問回数 | 2,000 回 | 166.7 回 |
| 訪問時間 | 1,687.0H | 140.6H |

介護予防訪問介護事業

| 区分 | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|
| 利用者数 | 138 名 | 11.5 名 |
| 訪問回数 | 832 回 | 69.3 回 |
| 訪問時間 | 832.0H | |

【訪問介護事業実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 延利用者数 | 245 名 | 209 名 | 162 名 |
| 訪問回数 | 2,865 回 | 2,343 回 | 2,000 回 |
| 訪問時間 | 2,426.0H | 2,088.0H | 1,687.0H |

【介護予防訪問介護事業実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 延利用者数 | 168 名 | 131 名 | 138 名 |
| 訪問回数 | 1,078 回 | 821 回 | 832 回 |
| 訪問時間 | 1,077.5H | 821.0H | 832.0H |

（9）子育てホームヘルプサービス事業（東かがわ市受託事業）【社会福祉事業区分　居宅介護事業拠点区分　子育てホームヘルプ事業サービス区分】

乳幼児を子育て中の保護者の一時的な育児援助、家事援助等を必要とする家庭にホームヘルパーを派遣し、育児援助、家事援助、相談助言を行った。

【事業実績】

| 区　分 | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|
| 利用者数 | 1 名 | 0.1 名 |
| 訪問回数 | 1 回 | 0.1 回 |
| 訪問時間 | 2.5 H | 0.2 H |

【実績推移】

| 区　分 | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 利用者数／年 | 4 名 | 1 名 | 1 名 |
| 訪問回数／年 | 5 回 | 3 回 | 1 回 |
| 訪問時間／年 | 9.0 H | 3.0 H | 2.5 H |

（10）養育支援訪問事業（東かがわ市受託事業）【社会福祉事業区分、居宅介護事業拠点区分　養育支援訪問事業サービス区分】

様々な原因で養育支援が特に必要であると認められた、一般の子育て支援事業を利用することが難しい家庭に対して、育児・家事の援助等を訪問により実施することにより、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図るものであるが、平成 27 年度は利用対象者はなし。

（11）障害福祉サービス（居宅介護）事業【社会福祉事業区分　居宅介護事業拠点区分　障害福祉訪問介護事業サービス区分】

利用者が居宅において日常生活を送れるよう利用者の身体その他の状況など、その置かれている環境に応じて入浴、排泄及び食事等の介助、調理、洗濯及び掃除などの家事、生活に関する相談助言、外出時における移動の介助その他の生活全般にわたる援助を実施した。

【事業実績】

| 区　分 | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|
| 延利用者数 | 67 名 | 5.6 名 |
| 訪問回数 | 458 回 | 38.2 回 |
| 訪問時間 | 519.5H | 43.3H |

【実績推移】

| 区　分 | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 延利用者数／年 | 82 名 | 84 名 | 67 名 |
| 訪問回数／年 | 530 回 | 528 回 | 458 回 |
| 訪問時間／年 | 623.5H | 576.5H | 519.5H |

（12）就労継続支援Ｂ型事業【社会福祉事業区分　障害福祉サービス事業拠点区分　就労継続支援Ｂ型さつき園サービス区分、就労継続支援Ｂ型ワークハウスたけのこサービス区分】

平成 27 年４月１日より、「ワークハウスたけのこ」を地域活動支援センターⅢ型事業から本事業体系に移行し、就労継続支援Ｂ型事業所として障がい者に就労の機会を提供するとともに、生産活動などの機会を通じて、その知識および能力の向上のために必要な訓練等を実施した。

【事業実績】

| | 就労継続支援Ｂ型事業所「さつき園」 | | 就労継続支援Ｂ型事業所「ワークハウスたけのこ」 |
|---|---|---|---|
| | 主たる事業所 | 従たる事業所 | |
| 事業所名 | さつき園 | クローバー | ワークハウスたけのこ |
| 所 在 地 | 三本松 1295 番地 34 | 白鳥 757 番地３ | 引田 991 番地 17 |
| 通所定員 | 18 名 | 12 名 | 20 名 |
| 登録者数（H28.3.31 現在） | 16 名 | ７名 | 20 名 |
| 開所日数（延日数） | 242 日 | 242 日 | 241 日 |
| 開所日数（月平均） | 20.2 日 | 20.2 日 | 20.1 日 |
| 利用者数（延人数） | 2,831 名 | 1,251 名 | 2,965 名 |
| 利用者数（1 日平均） | 11.7 名 | 11.7 名 | 12.3 名 |
| 作業内容 | ハコモの組み立てセット作業、箱折り作業、古代米の選別、ウレタンの丸取り作業、書類逓送作業、市役所事務作業 等 | ハコモの組み立てセット作業、段ボールボンド付け・組み立て、ワッフルの製造販売、箱折り作業 等 | 段ボールボンド付け、組み立てキット、菓子箱作り、枠組み、袋物加工、リサイクル作業、農作業、書類逓送作業、市役所事務作業 等 |
| 行事内容 | お誕生会、クリスマス会、野外活動（遠足・花見等）、東讃地区障がい者交流会、地域（前山自治会）との交流活動、スポーツ大会参加 等 | | 野外活動（初詣等）、食事会、東讃地区障がい者交流会、地域との交流活動（遠足・餅つき）、スポーツ大会参加 等 |

【実績推移】

| | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|
| 登録者数 | さつき園 | 14 名 | 16 名 | 16 名 |
| | クローバー | 12 名 | 12 名 | ７名 |
| | ワークハウスたけのこ | ― | ― | 20 名 |
| 合　計 | | 26 名 | 28 名 | 43 名 |
| 通所延人数 | さつき園 | 3,136 名／年 | 2,965 名／年 | 2,831 名／年 |
| | クローバー | 1,994 名／年 | 1,771 名／年 | 1,251 名／年 |
| | ワークハウスたけのこ | ― | ― | 2,965 名／年 |
| 合　計 | | 5,130 名／年 | 4,736 名／年 | 7,047 名／年 |

【工賃支払実績】

| | さつき園 | クローバー | 「ワークハウスたけのこ」 |
|---|---|---|---|
| 工賃支払者数（延べ人数） | 164 名 | 75 名 | 203 名 |
| 工賃支払額合計 | 1,593,873 円 | 690,546 円 | 3,064,407 円 |
| 工賃支払月額（1 人あたり平均） | 9,718 円 | 9,207 円 | 15,095 円 |

【工賃支払実績推移】

| | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|
| さつき園 | 工賃支払額合計 | 1,229,821 円 | 1,023,109 円 | 1,593,873 円 |
| | 工賃支払月額（平均） | 6,832 円 | 5,879 円 | 9,718 円 |
| クローバー | 工賃支払額合計 | 982,372 円 | 907,472 円 | 690,546 円 |
| | 工賃支払月額（平均） | 7,615 円 | 8,325 円 | 9,207 円 |
| ワークハウス たけのこ | 工賃支払額合計 | ― | ― | 3,064,407 円 |
| | 工賃支払月額（平均） | ― | ― | 15,095 円 |

（13）生活福祉資金貸付事業（香川県社協受託事業）【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　生活福祉資金貸付事業サービス区分】

低所得者、障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行うことにより、その経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が送れるように民生委員･児童委員協議会の協力及び生活困窮者相談窓口と連携し実施した。

【貸付状況】

| 資金の種類 | 相談件数 | 貸付件数 |
|---|---|---|
| 教育支援資金 | 0件 | 0 件 |
| 福 祉 資 金 | 6件 | 0 件 |
| 緊急小口資金 | 16 件 | 11 件 |
| その他の相談 | 4件 | 0 件 |
| 合　　計 | 26 件 | 11 件 |

【貸付状況推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 相談件数 | 50 件 | 52 件 | 26 件 |
| 貸付件数 | 11 件 | 11 件 | 11 件 |

（14）日常生活自立支援事業（香川県社協受託事業）【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　福祉サービス利用援助事業サービス区分】

認知症高齢者、精神障がい者、知的障がい等判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用に関する情報の提供、助言、手続きの代行、利用料の支払等に関する一連の援助を行うことを目的として実施し、選任された生活支援員の協力によって生活費、施設利用料等の引き出しと状況把握のうえで生活相談援助を行った。　利用料　1回 1,500 円 （生活保護受給者無料）

H28.3.31 現在

| 支援員数 | 実利用者数 |
|---|---|
| 13 名 | 14 名 |

【実績】

| | | 年間累計 | 月平均 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 認知症高齢者 | 延 利 用 者 数 | 56 名 | 4.7 名 | |
| | 訪問支援回数 | 40 回 | 3.3 回 | 契約締結　3 名 |
| | 相談援助件数 | 68 件 | 5.7 件 | 契約終了　0 名 |
| 知的障がい者 | 延 利 用 者 数 | 43 名 | 3.6 名 | |
| | 訪問支援回数 | 46 回 | 3.8 回 | 契約締結　1 名 |
| | 相談援助件数 | 60 件 | 5.0 件 | 契約終了　1 名 |
| 精神障がい者 | 延 利 用 者 数 | 53 名 | 4.4 名 | |
| | 訪問支援回数 | 42 回 | 3.5 回 | 契約締結　0 名 |
| | 相談援助件数 | 239 件 | 19.9 件 | 契約終了　1 名 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| その他 | 延利用者数 | 15名 | 1.3名 | |
| | 訪問支援回数 | 21回 | 1.8回 | 契約締結　0名 |
| | 相談援助件数 | 10件 | 0.8件 | 契約終了　1名 |
| 合計 | 延利用者数 | 167名 | 13.9名 | |
| | 訪問支援回数 | 149回 | 12.4回 | |
| | 相談援助件数 | 377件 | 31.4件 | |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 支援員数 | 12名 | 9名 | 13名 |
| 実利用者数 | 11名 | 13名 | 14名 |
| 相談援助件数 | 448回 | 258回 | 377回 |

（15）弁護士無料法律相談会【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

弁護士による無料法律相談会を白鳥社会福祉センター、引田公民館、大内公民館において開催し住民の生活上のおける法的な悩みについて解決へ導くアドバイスを行った。

【相談件数実績】

| 開催日 | 定員（組） | 応募者（組） | 相談者（人数） |
|---|---|---|---|
| 平成27年　5月　7日 | 7 | 6 | 7人 |
| 平成27年　5月29日 | 7 | 7 | 14人 |
| 平成27年　6月24日 | 8 | 9 | 14人 |
| 平成27年　7月23日 | 8 | 8 | 9人 |
| 平成27年　8月25日 | 7 | 7 | 11人 |
| 平成27年　9月25日 | 8 | 6 | 8人 |
| 平成27年10月21日 | 8 | 6 | 7人 |
| 平成27年11月24日 | 7 | 6 | 7人 |
| 平成27年12月21日 | 8 | 8 | 15名 |
| 平成28年　1月25日 | 4 | 4 | 5名 |
| 平成28年　1月27日 | 4 | 4 | 5名 |
| 平成28年　2月22日 | 5 | 5 | 5名 |
| 合　計 | 81 | 76 | 107人 |

【相談内容内訳】

| 相談内容 | 件　数 |
|---|---|
| 相続・遺言 | 37件 |
| 家族・離婚 | 9件 |
| 土地・境界 | 6件 |
| 多重債務 | 4件 |
| 後　見 | 3件 |
| 仕　事 | 2件 |
| 戸　籍 | 2件 |
| 人　権 | 2件 |
| 保　険 | 2件 |
| 訴訟・年金・住宅・保険・事故・金銭トラブル・契約トラブル・医療過誤・その他 | 9件 |
| 合　計 | 76件 |

【件数推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 開催回数 | 5回 | 6回 | 12回 |
| 定　員(組) | 54 | 30 | 81 |
| 応募者(組) | 71 | 30 | 76 |
| 相談人数 | 71人 | 39人 | 107人 |
| 相談件数 | 53件 | 30件 | 76件 |

（16）司法書士による相続・遺言・後見に関する相談会【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

リーガルサポート香川県支部の協力を得て司法書士３名による相続・遺言・後見に関する相談会を開催し、地域の方の不安の解消に向けアドバイスを行った。

| 開催日 | 定員（組） | 応募者（組） | 相談者（人数） |
|---|---|---|---|
| 平成２８年2月１８日 | １３組 | １２組 | １６人 |

【相談内容内訳（※複数相談あり）】

| 相談内容 | 件数 |
|---|---|
| 相　続 | １１件 |
| 後　見 | ３件 |
| 遺　言 | １件 |

【件数推移】

| | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|
| 定　員(組) | | ― | 15 | 13 |
| 応募者(組) | | ― | 15 | 12 |
| 相談人数 | | ― | 19人 | 16人 |
| 相談内容 | 相　続 | ― | 10件 | 11件 |
| | 後　見 | ― | ６件 | ３件 |
| | 遺　言 | ― | ５件 | １件 |

（17）法人成年後見事業【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　成年後見事業サービス区分】

様々な事由により判断能力が低下している方に対して家庭裁判所の審判に基づいて身上監護及び財産管理を行った。また、被後見人等の権利擁護を行うことを目的に成年後見制度の普及啓発と「後見ネットかがわ」との連携体制、法人後見事業等権利擁護支援体制の構築、並びに法人成年後見運営委員会を設置し、後見業務を行った。

① 普及啓発活動

法人成年後見事業を開始して市内の様々なところでの成年後見制度の浸透がされていないことに鑑み、市内の金融機関をはじめとする窓口などの担当者に向けて成年後見制度を理解してもらうことを目的として法人向け成年後見制度説明会を開催した。また、居宅介護支援事業所連絡協議会において成年後見制度の説明会を行い居宅介護支援事業所との連携づくりと制度の啓発を行った。

| 開催日・開催場所 | 参加者 | 開催内容 |
|---|---|---|
| 平成27年12月5日<br>サンポートホール | 25名 | 香川県内の成年後見利用支援事業における分析結果について |
| 平成28年2月4日<br>交流プラザ | 28名 | 法人向け成年後見制度説明会 |
| 平成28年2月22日<br>交流プラザ | ２５名 | 法人成年後見制度について |

② 法人成年後見事業運営委員会

【委員】　（順不同･敬称略）

| | 氏　名 | 所属等 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 松本　タミ | 香川県弁護士会　NPO 法人後見ネットかがわ理事長 | 学識経験者、法律関係者 |
| 2 | 小川　祐樹 | 香川県司法書士会　成年後見ｾﾝﾀｰﾘｰｶﾞﾙｻﾎﾟｰﾄ香川県支部副支部長 | 法律関係者 |
| 3 | 時岡　信一 | 香川県社会福祉士会　権利擁護センターぱあとなあ香川運営委員 | 福祉関係者 |
| 4 | 日向　晴美 | さぬき市民病院地域医療連携室 | 医療関係者 |
| 5 | 中川　敬彦 | 東かがわ市福祉課長 | 関連行政職員 |
| 6 | 飯田　志乃 | 東かがわ市保健課長 | 関連行政職員 |

③ 身上監護及び財産管理

後見業務を受任した４名について日常生活上必要とされる諸手続きをはじめとする身上監護及び財産管理を行った。

| 類型 | 体制 | 業務内容 | 開始時期 | 支援回数 |
|---|---|---|---|---|
| 後見 | 複数後見 | 身上監護 | H26.9.12 | 65 |
| 補助 | 単独後見 | 身上監護、財産管理 | H26.10.15 | 92 |
| 後見 | 複数後見 | 身上監護 | H27.4.30 | 45 |
| 後見 | 複数後見 | 身上監護 | H27.8.14 | 17 |

【受任件数推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 受任件数 | ― | 2 件 | 4 件 |
| 支援回数 | ― | 73 回 | 219 回 |

（18）生活困窮者自立相談支援事業の実施に伴う相談支援員及び就労支援員設置業務の受託【社会福祉事業区分　法人運営拠点区分　法人事業サービス区分】

平成 27 年 4 月 1 日から施行された生活困窮者自立支援法の理念に基づき、生活困窮者からの幅広い相談に応じ、包括的かつ継続的な支援を行った。

委託業務は同法に位置付けられる必須事業「生活困窮者自立相談支援事業」における相談支援員（兼）就労支援員 1 名（専従）を東かがわ市役所福祉課の窓口に配置するものである。実施主体である市行政との情報共有・連携のもと、生活困窮者の自立に向けた支援計画（プラン）の作成、支援関係者（機関）で情報共有、役割分担等を決定する支援調整会議の開催、既存の制度や社会資源への丁寧なつなぎを行うなどの一連の相談援助業務を行った。

（19）おもいやりネットワーク事業

平成 27 年 7 月 1 日より市内の社会福祉法人施設及び民生児童委員協議会と連携し、地域の課題をどこかに繋ぎ現行制度では対応ができなかった課題に対して幅広く受け止め対応をしていく「おもいやりネットワーク事業」を実施。

① 総合相談の実施

ワンストップの相談窓口を目指して、幅広い生活相談窓口を開設し、市内の課題で現行制度では対応が困難で放置せざるをえなかったケースについて、本人をはじめ様々な機関より相談を受付けてネットワークによる解決を図った。　相談件数 64 件。

② 現物給付の実施

相談者に寄り添った支援を実施し、課題への対応を職員で行った。

| 支援の種類 | 回数 | 支援の内容 |
|---|---|---|
| 同行支援 | 17 回 | 買い物４、病院受診５、転院１、施設見学２、弁護士相談同行２、葬儀同行１、年金相談同行及び手続き支援１ |
| 現物給付 | 7 回 | 食品及び生活用品、ガソリン代金、バス代、住民票取得費用、印鑑証明取得費用 |

③ 会議の開催状況

| 会議名 | 開催日・場所 | 内　　容 |
|---|---|---|
| おもやりネットワーク事業打ち合わせ会 | 平成 27 年８月 13 日<br>白鳥社会福祉センター | 会議の名称及び実施体制について<br>社会資源調査について |
| おもいやりネットワーク実務者会 | 平成 27 年 10 月１日<br>白鳥社会福祉センター | 現状報告<br>社協事業の概要説明 |

④ 社会資源調査

| 施設名 | 開催日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 湊　荘 | 平成 27 年 11 月5日 | 施設内の見学及び連携協力できる社会資源内容について |
| 絹島荘 | 平成 27 年 12 月２日 | |
| 引田荘 | 平成 27 年１月 12 日 | |
| リリックケアセンター | 平成 28 年３月 23 日 | |
| サンパール白鳥 | 平成 28 年３月 23 日 | |

（20）フードバンクの実施

これまで処分されていた「食品」を媒介として、フードバンク活動を行うことにより人と人とのつながりを創造し、地域で支えあう社会の実現に寄与することを目的に NPO 法人フードバンク香川と連携し、市内で諸事情により食料などが必要になった方（世帯）に対して食料支援を行った。また随時フードドライブを実施し、市民の方をはじめ社会福祉施設や職員等より食料品の提供があった。

| 支援回数 | 支援内容 | 備考 |
|---|---|---|
| 34 | 米（精米後のもの）、缶詰、果物、インスタント食品、レトルト食品 | 55,031g |

【支援件数推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 支援回数 | ― | ３回 | 34 回 |

（21）香川県共同募金会東かがわ市共同募金委員会への協力

東かがわ市共同募金委員会の事務局を担い、香川県共同募金会と連携し、共同募金運動にて寄せられた善意の募金を、より効果的に地域福祉活動の推進に活用できるよう、積極的な協力に努めた。

【平成 27 年度募金実績】

| 募金の種類 | 運動協力団体 | 協力件数 | 募金額 |
|---|---|---|---|
| 戸別募金（自治会） | 自治会連絡協議会 | 9,183 件 | 9,180,000 円 |
| 法人募金（企業・団体等） | 民生児童委員協議会 | 257 件 | 732,112 円 |
| 学校募金 | 市内小中学校 | ３件 | 37,569 円 |
| 職域募金（関係機関等） | 役場、福祉施設、企業等 | 373 件 | 187,500 円 |
| 街頭募金 | 三本松高等学校 | １件 | 103,679 円 |
| その他の募金 | 百貨店募金、自動販売機等 | 37 件 | 496,842 円 |
| 合　　計 | | 9,854 件 | 10,737,702 円 |

（22）東かがわ市老人クラブ連合会の活動支援

社会福祉関係団体との連携を密にしながら、個々の持つ能力や組織力を活かし活力あふれる団体活動が展開できるよう事務局運営や事業活動の支援に努めた。

（23）その他（視察受入れ）

| 受入日 | 視察者 | 人数 | 視察内容 |
|---|---|---|---|
| 平成 27 年 10 月 28 日 | 湯梨浜民生委員協議会（鳥取県） | 24 名 | みなみの自治会黄色い旗運動他地域福祉活動について |
| 平成 27 年 11 月 12 日 | 三谷地区コミュニティ協議会（高松市） | 35 名 | 高齢者の居場所づくり、たすけあい活動 |

## Ⅱ　公益事業

### （1）居宅介護支援事業（介護保険事業）【公益事業区分　居宅介護支援事業拠点区分】

利用者の要介護状態の軽減及び悪化の防止に努めるとともに利用者のその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう人格を尊重し、常にその立場に立って地域の各種関係団体と連携をとりながら介護支援専門員がケアプランを作成した。

【事業実績】

| | | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|---|
| 利用者数 | | 1,185 名 | 98.8 名 |
| | 要支援１ | 0 名 | 0.0 名 |
| | 要支援２ | 0 名 | 0.0 名 |
| | 要介護１ | 250 名 | 20.8 名 |
| | 要介護２ | 468 名 | 39.0 名 |
| | 要介護３ | 222 名 | 18.5 名 |
| | 要介護４ | 153 名 | 12.8 名 |
| | 要介護５ | 92 名 | 7.7 名 |
| 合　計 | | 1,185 名 | 98.8 名 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 利　用　者　数 | 1,580 名 | 1,406 名 | 1,185 名 |

### （2）介護予防生活支援事業（東かがわ市受託事業）【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　通所型介護予防事業サービス区分】

① 東かがわ市通所型介護予防事業

介護保険非該当者を対象とし、社会福祉センター等に通所することにより運動機能向上トレーニングや口腔ケア等を行ない心身機能の維持・向上を図ることを目的とし、介護予防事業の一環として東かがわ市より委託を受けて実施した。　　利用者負担金（１回）　1,000 円

【事業実績】

| | | 年間累計 | 平均(月) | 平均(日) |
|---|---|---|---|---|
| 引田 | 開所日数 | 48 日 | 4.0 日 | ― |
| | 利用者数 | 967 名 | 80.6 名 | 20.1 名 |
| 白鳥 | 開所日数 | 24 日 | 2.0 日 | ― |
| | 利用者数 | 449 名 | 37.4 名 | 18.7 名 |
| 大内 | 開所日数 | 48 日 | 4.0 日 | ― |
| | 利用者数 | 970 名 | 80.8 名 | 20.2 名 |
| 合計 | 開所日数 | 120 日 | 10.0 日 | ― |
| | 利用者数 | 2,386 名 | 198.8 名 | 19.9 名 |

平成 28 年3月 31 日現在登録者

| | 登録者数 | 班数 |
|---|---|---|
| 引田 | 52 名 | 2 |
| 白鳥 | 26 名 | 1 |
| 大内 | 50 名 | 2 |
| 合計 | 128 名 | |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 登 録 者 数 | 133 名 | 131 名 | 128 名 |
| 延利用者数 | 2,490 名 | 2,416 名 | 2,386 名 |

② 東かがわ市高齢者二次介護予防事業（いきいき教室）【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　高齢者二次介護予防事業サービス区分】

市内に住所を有する 65 歳以上の要介護状態等となる恐れのある者で介護予防上の支援が必要と認められる者を対象とし、社会福祉センターに通所することにより運動機能向上トレーニングや口腔ケア、栄養改善指導を行ない高齢者が地域において自立した日常生活を営むために要介護状態等となることを予防するとともに状態の悪化の防止を目的に介護予防事業の一環として東かがわ市より委託を受けて実施した。　　利用者負担金（１回）　500 円

【事業実績】

| | | | 年間累計 | 月平均 |
|---|---|---|---|---|
| 開所日数 | | | 59日 | 7.4日 |
| 延利用者数 | | | 482名 | 60.3名 |
| 利用内訳 | 運動機能向上 | 利用実人数 | 184名 | 23.0名 |
| | | 利用延人数 | 482名 | 60.3名 |
| | 口腔ケア | 利用実人数 | 179名 | 22.4名 |
| | | 利用延人数 | 327名 | 40.9名 |
| | 認知症予防 | 利用実人数 | 155名 | 19.4名 |
| | | 利用延人数 | 155名 | 19.4名 |

【実績推移】

| | | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|---|
| 延利用者数 | | 406名 | 373名 | 482名 |
| 利用内訳 | 運動機能向上 | 403名 | 373名 | 482名 |
| | 口腔ケア | 267名 | 248名 | 327名 |
| | 栄養改善 | 139名 | 125名 | 0名 |
| | 認知症予防 | ― | ― | 155名 |

③ 東かがわ市介護予防水中トレーニング事業【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　水中トレーニング事業サ ービス区分】

介護予防事業として東かがわ市より委託を受け要支援1･2及び介護保険非該当者に対し、引田温水プールを利用して歩行訓練等の軽トレーニングを行い、介護の重症化を予防し、自立と生きがいのある生活を助長する目的で月2回実施。

利用者負担金（1回）　500円

【事業実績】

| | |
|---|---|
| 班　　数　（※1） | 5班 |
| 利用定員　（各班） | 8名 |
| 登録者数（H28.3.31 現在） | 40名 |
| 実施日数 | 126日 |
| 利用者数（延人数） | 592名 |
| 利用者数（1回あたり） | 4.9名 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 登録者数 | 45名 | 37名 | 40名 |
| 延利用者数 | 679名 | 626名 | 592名 |

④ 高齢者居場所づくり事業【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　高齢者居場所づくり事業サービス区分】

一人暮らし高齢者等の閉じこもりや孤立を防ぎ、住み慣れた地域で支え合いながら、生きがいを持ち、元気に暮らせるよう、元気な高齢者を中心とした地域住民による居場所づくりを市より委託を受けて運営し、外出のきっかけやコミュニケーションの場を提供して地域支え合い活動を支援した。

【事業実績】

| | | 白鳥地区 | 大内地区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 登録人数 | | 103名 | 164名 | 267名 |
| 開所日数 | | 135日 | 141日 | 276日 |
| | 平均（月） | 11.3日 | 11.8日 | 23.0日 |
| 利用者延人数 | | 2,658名 | 1,052名 | 3,710名 |
| | 平均（月） | 221.5名 | 87.7名 | 309.2名 |
| | 平均（日） | 19.7名 | 7.5名 | 13.4名 |
| ボランティア延人数 | | 412名 | 448名 | 860名 |
| | 平均（月） | 34.3名 | 37.3名 | 71.7名 |
| | 平均（日） | 3.1名 | 3.2名 | 3.1名 |

【白鳥地区】

白鳥社会福祉センター　毎週 月・木・金曜日

【大内地区】

・大内保健センター

毎週 水・木・金曜日（金曜日は、平成27年11月30日まで）

・三本松コミュニティセンター

毎週 金曜日（平成27年12月1日～）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 合　　計 | 3,070 名 | 1,500 名 | 4,570 名 |
| 平均（月） | 255.8 名 | 125.0 名 | 380.8 名 |
| 平均（日） | 22.7 名 | 10.6 名 | 16.6 名 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 利用者延人数 | ― | 3,790 名 | 3,710 名 |
| ボランティア延人数 | ― | 922 名 | 860 名 |
| 合　　計 | ― | 4,712 名 | 4,570 名 |

⑤ 地域介護予防活動支援事業【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　地域介護予防事業サービス区分】

地域における介護予防活動を支援するため東かがわ市より委託を受け、地域で開催するサロン事業等で実施する筋力向上トレーニングや口腔ケア活動に対し、講師として健康運動指導士や歯科衛生士等の派遣を行った。

【事業実績】

| | | |
|---|---|---|
| 団 体 数 | | 59 団体 |
| 派遣回数 | | 190 回 |
| 内訳 | 筋トレ | 58 回 |
| | 口腔ケア | 12 回 |
| | 栄養指導 | 0 回 |
| | レクリエーション | 53 回 |
| | その他 | 67 回 |

【実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 派遣団体数 | 72 | 62 | 59 |
| 派 遣 回 数 | 129 回 | 153 回 | 190 回 |

⑥ サロン推進者研修会【公益事業区分　介護予防生活支援事業拠点区分　地域介護予防事業サービス区分】

サロン活動団体関係者を対象にサロン事業における更なる活動推進並びに活動者同士のネットワークの拡大と今後のよりよい活動支援を目的に研修会を開催した。

【活動支援研修会】

| 開催日・開催場所 | 参加数 | 内　容 |
|---|---|---|
| 平成 27 年 8 月 31 日（月）<br>東かがわ市交流プラザ | 89 名 | （1）　アイスブレイク(グループ分け)<br>（2）活動プログラムメニューの紹介<br>① 脳トレ　パワーポイントを使って<br>② グループレクリエーション はひふへほゲーム<br>（3）新しい地域支え合いの仕組みづくりについて |

【視察研修会】

| 開催日・開催場所 | 参加数 | 内　容 |
|---|---|---|
| 平成 27 年 11 月 30 日（日）<br>伯方塩業（株）、しまなみ方面 | 70 名 | 「地域見守り活動への取り組みについて」<br>（車中研修）<br>サロン推進者相互の連携・目的に研修会を実施 |

（3）総合事業

誰もが住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築が求められている。社協では、これらの体制整備を目的に、市より委託を受け地域生活支援サービス事業への取り組みを行っている。

① 社会資源調査

市内全域及び日常生活圏域において、利用者のニーズに合った生活支援等サービスが行われるように、関係事業者等への実態調査を実施した。また、既存の資源を把握するために、生活支援サービスに関する地域の社会資源マップの素案を作成した。

② 地域ニーズのコーディネート

（生活支援コーディネーターの配置）

地域に不足するサービスの創出や、サービスの担い手の養成等の資源開発、関係者間の情報共有、サービス提供主体間の連携の体制づくり等のネットワーク構築に取り組んだ。

③ 介護予防・生活支援サービスの検討

（地域ニーズの把握）

既存の生活支援サービス事業のあり方検討、新たな生活支援サービスへの移行に向け見守り活動について、地域福祉関係者による座談会を開催した。サロン事業、給食サービス等既存の介護予防事業のモニタリング及びあり方検討を行った。

④ 介護予防サポーター、高齢者憩いの場スタッフの育成

地域での介護予防の取り組みを推進し、住み慣れた地域でいつまでも笑顔で暮らし続けられる町づくりを支援する役割を担う介護予防サポーター、高齢者憩いの場のスキルアップ研修を行った。

| 開催日・開催場所 | 内　　容 | 参加数 |
|---|---|---|
| 平成 27 年７月 21 日（火）<br>交流プラザ第１・２会議室 | 顔の見える関係性作り<br>介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）について | 13 名 |
| 平成 27 年１１月５日（木）<br>県庁、原クリーンハイツ | 先進地視察及び制度の説明<br>介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）について | 37 名 |

（4）ファミリー・サポート・センター事業【公益事業区分　ファミリー・サポート・センター事業拠点区分】

子育て家庭が安心して育児や仕事ができる環境づくりのための、児童の預かり等について、（子育てを）援助したい人と援助を受けたい人が、お互いに会員になって助け合えるよう子育て支援事業として東かがわ市より委託を受け、相談・調整等の支援を行った。

① 会員地区別数

| | 引田（前年度） | 白鳥（前年度） | 大内（前年度） | 合計（前年度） | 前年度からの合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| おねがい会員 | ２名（８名） | ４名（７名） | ６名（29 名） | 12 名（44 名） | 56 名 |
| まかせて会員 | ３名（９名） | ０名（８名） | ３名（９名） | ６名（26 名） | 32 名 |
| どっちも会員 | ０名（０名） | ０名（１名） | ０名（２名） | ０名　（３名） | ３名 |
| 計 | ５名（17 名） | ４名（16 名） | ９名（40 名） | 18 名（73 名） | 91 名 |

② 援助活動実績数【平成 27 年４月～平成 28 年３月】

| 援　助　活　動　内　容 | 件　数 |
|---|---|
| 保育所・幼稚園の送り | 41 件 |
| 保育所・幼稚園の迎え | 96 件 |

| | |
|---|---|
| 学校の放課後の預かり | 4 件 |
| 保護者の等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助 | 7 件 |
| 保護者などの外出の場合の援助 | 1 件 |
| 放課後児童クラブの迎え | 96 件 |
| 子どもの習い事等の場合の援助 | 28 件 |
| 保育所・学校等の休み時の援助 | 14 件 |
| 保護者等の病気、その他の急用の場合の援助 | 56 件 |
| その他(家事の間の預かり) | 2 件 |
| その他(リフレッシュ) | 1 件 |
| その他(放課後子ども教室後の迎え) | 2 件 |
| 合　　計 | 348 件 |

【活動実績推移】

| | H25 | H26 | H27 |
|---|---|---|---|
| 件数 | 144 | 372 | 348 |

③ 養成講座の開催

ア）まかせて会員養成講座

○ 開催日及び会場

【第１回】開催日　7/1、7/7、7/10、7/22、7/28、7/30、8/3、8/6、8/12

会　場　東かがわ市交流プラザ・白鳥社会福祉センター

【第２回】開催日　2/3、2/8、2/12、2/16、2/19、2/22、2/23、2/29、3/1、3/9

会　場　東かがわ市交流プラザ・白鳥社会福祉センター

○ 講座項目

【第１回】

| 講　座　項　目 | 講　　師 | 時間 |
|---|---|---|
| ファミサポってなぁに？先輩まかせて会員の生の声を聞く！ | 東かがわ市ファミサポアドバイザー<br>まかせて会員　出口 妙子 氏、松井 照美 氏 | 2h |
| 知っておこう！子どもの病気のお話 | 香川大学医学部小児科学講座<br>助教 西庄 佐恵 氏 | 1h |
| 作って遊ぼう！おもちゃ作りの達人講座 | 白鳥児童館　館長 小嶋 知代子 氏 | 2h |
| 気になる子どもへの接し方～感覚を使って白玉団子作り～ | 白鳥園　綜合療育相談センター<br>管理者・相談専門員　西井 由美子 氏<br>作業療法士　三好 亮吏 氏、伊藤 裕基 氏 | 2h |
| 子どもの繊細なココロの声を知る講座 | 子ども女性相談センター<br>判定課長　關本 真弓 氏 | 2h |
| 県内屈指のエキスパートが教えるイマドキの子育て環境 | NPO 法人わははネット<br>理事長　中橋 恵美子 氏 | 2h |
| 子どもの安全～もしもの時の AED と心肺蘇生～ | 大川広域東消防署　白鳥分署 | 2h |
| 「食」って大事！一番身近な食べ物のおはなし | 市保健課　管理栄養士 遊見 源也 氏 | 2h |
| Let’s クッキング！子どもが喜ぶ簡単レシピ | | 2h |
| 子どもが Happy になる心地よい環境を学ぶ | 講義：東かがわ市立小海保育所<br>主任保育士　河井 陽子 氏<br>事前打ち合わせ：市内公立幼稚園・保育所 | 2h |
| ベテラン保育士から学ぶ知って安心保育の心得 | 東かがわ市立平和保育所<br>主任保育士　中野 正子 氏 | 2h |
| 体験しよう！知って得する看護の豆知識 | 市保健課　保健師 三好 宏美 氏 | 3h |
| 百聞は一見にしかず！実際に子どもとかかわってみよう | 市内公立保育所、幼稚園<br>１日実習(丹生こども園)１名参加 | 半日～１日 |
| 経験豊富なドクターから学ぶ脳の働きから見る子どもの育ち | 三好医院　院長 宮崎 雅仁 氏 | 2h |
| 講座時間合計 | | 26h<br>＋ 保育実習 |

【第２回】託児有

| 講　座　項　目 | 講　　師 | 時間 |
|---|---|---|
| ファミサポってなぁに？先輩まかせて会員の生の声を聞く！ | 東かがわ市ファミサポアドバイザー<br>まかせて会員　出口 妙子 氏、植谷 るり子 氏 | 2h |
| 知っておこう！子どもの病気のお話 | 香川大学医学部小児科学講座<br>助教　西庄 佐恵 氏 | 1h |
| 県内屈指のエキスパートが教えるイマドキの子育て環境 | NPO 法人わははネット<br>理事長　中橋 恵美子 氏 | 2h |
| 気になる子どもへの接し方～感覚を使って白玉団子作り～ | 白鳥園　綜合療育相談センター<br>管理者・相談専門員　西井 由美子 氏<br>作業療法士　三好 亮吏 氏、伊藤 裕基 氏 | 2h |
| 作って遊ぼう！おもちゃ作りの達人講座 | 白鳥児童館　館長 小嶋 知代子 氏 | 2h |
| 子どもの繊細なココロの声を知る講座 | 子ども女性相談センター<br>判定課長　關本 真弓 氏 | 2h |
| 「食」って大事！一番身近な食べ物のおはなし | 市保健課<br>管理栄養士　遊見 源也 氏 | 2h |
| Let’ｓクッキング！子どもが喜ぶ簡単レシピ | | 2h |
| 子どもの安全～もしもの時の AED と心肺蘇生～ | 大川広域東消防署　白鳥分署 | 2h |
| 子どもが Happy になる心地よい環境を学ぶ | 講義：東かがわ市立小海保育所<br>主任保育士　河井 陽子 氏<br>事前打ち合わせ：市内公立幼稚園・保育所・児童館 | 2h |
| ベテラン保育士から学ぶ知って安心保育の心得 | 東かがわ市立平和保育所<br>主任保育士　中野 正子 氏 | 2h |
| 体験しよう！知って得する看護の豆知識 | 市保健課　保健師　三好 宏美 氏 | 3h |
| 百聞は一見にしかず！実際に子どもとかかわってみよう | 市内公立幼稚園・保育所・児童館<br>１日(丹生こども園、平和保育所、湊保育所)、半日(白鳥児童館)７名参加 | 半日～１日 |
| 経験豊富なドクターから学ぶ脳の働きから見る子どもの育ち | 三好医院　院長 宮崎 雅仁 氏 | 2h |
| 講座時間合計 | | 26h<br>＋ 保育実習 |

○ 受講者数

| | 申込受講者 | | 修了者 | 部分受講後修了者 | 仮修了者 | まかせて会員登録者 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 新規 | 部分 | | | | |
| 第１回 | ５名 | ４名 | １名 | １名 | ２名 | １名 |
| 第２回 | ９名 | ２名 | ６名 | １名 | ３名 | ７名 |
| 計 | 14 名 | ６名 | ７名 | ２名 | ５名 | ８名 |

イ）ファミサポ交流会

全会員対象で、会員の親睦を深めることを目的として開催し、ファミサポ事業の啓発のため、非会員でも参加可能とする

| | |
|---|---|
| 開催日時・会場 | 平成 27 年 11 月 29 日（日）10:00～12:00<br>会場：白鳥社会福祉センター2 階集会室 |
| 内容 | ⑴みんなでリズム遊び<br>⑵まつぼっくりツリー作り<br>⑶手遊び<br>⑷絵本の読み聞かせ<br>⑸プチ Café タイム（茶話会）<br>子育て支援情報提供、各会員事例発表、アンケート |

<table>
<tr><td>参加者</td><td>
<table>
<tr><th rowspan="2">性 別<br>種 別</th><th colspan="2">大人</th><th colspan="2">子ども</th><th rowspan="2">計</th></tr>
<tr><th>男</th><th>女</th><th>男</th><th>女</th></tr>
<tr><td>まかせて会員</td><td>0</td><td>7</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td></tr>
<tr><td>おねがい会員</td><td>1</td><td>8</td><td>5</td><td>4</td><td>18</td></tr>
<tr><td>どっちも会員</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td></tr>
<tr><td>非会員の大人</td><td>2</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>22</td></tr>
<tr><td>計</td><td>3</td><td>22</td><td>13</td><td>11</td><td>49</td></tr>
</table>
【子育て支援センタースタッフ】<br>
白鳥保育園、引田愛育園、東かがわ子どもアカデミー、大内こども園各１名、白鳥児童館２名<br>
【読み聞かせボランティア】<br>
とらまる図書館おはなし会「こそあど」狩野 恵子 氏、山本 千代子 氏、坂東 厚子 氏<br>
【職員】４名
</td></tr>
</table>

ウ）スキルアップ研修会

【第１回】

昨年度末の研修が好評価であり、再度研修をしたいとの会員からの要望により、会員の資質向上のために実施した

| | |
|---|---|
| 開催日時<br>会　場<br>講　師 | 平成 27 年９月 15 日㈫13：30～15：30<br>白鳥社会福祉センター2 階　集会室<br>日本赤十字社香川県支部　事業推進課長　藤原 淳子 氏、指導員　川南 邦子 氏 |
| 内容 | (1).身近な日用品を使った「とっさの応急処置研修」<br>① 講義：子どもの事故の現状について<br>② 実技：・背部叩打・骨折の処置　・カーディガン・頭の負傷処置　・T-シャツ<br>(2)情報交換会<br>① 自己紹介　② ヒヤリハット事例と報告について　③ 今後の研修について |
| 参加者 | まかせて会員９名、どっちも会員１名<br>講師　２名<br>職員　３名 |

【第２回】

日頃の活動ですぐに実践できる遊びとして、まかせて会員から要望の高かった内容を実施し、会員の資質向上を目的として実施した

| | |
|---|---|
| 開催日時・会場・講師 | 平成 28 年３月 22 日㈫13:30～15:30<br>とらまる公園キャンプ場<br>講師：遊びの根っこ研究所　代表 長松 広志 氏 |
| 内容 | 「自然を素材にした遊びで、ココロもカラダもリフレッシュ!!ネイチャーゲームを楽しもう！」<br>(1)室内遊び　手遊び、クイズ<br>(2)屋外遊び　カモフラージュ、空中遊泳<br>(3)室内ネイチャークラフト　モール毛虫、ナナフシ、ゴキブリ退治、ゴキブリ音頭　ビー玉逆さゴマ |
| 参加者 | まかせて会員　10 名、どっちも会員　１名<br>職員　３名<br>送迎者（ハイエース）　１名 |